

理事長挨拶



社団法人 大正琴協会理事長
海部俊樹

新年明けましておめでとうございます。

会員、愛好者の皆様には、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃は、社団法人大正琴協会の運営にあたり格別なご理解とお力添えを賜り厚くお礼申し上げます。

大正琴は誕生してからまもなく100年の節目を迎えるにあたり、協会では生誕を記念して各種イベントを検討しているところでございます。この100年多くの人々に支えられて今日まで日本で生まれ育った楽器としてこれからも発展していくことを願うところです。

昨年はその年を表す漢字の一字では、「偽」が一番多く、ある企業では、社会的信用失墜が大きく、メディアに取り上げられ問題を抱えた年でもありました。ここに信用と信頼の置ける世相を願うところでございます。

当協会も、これからも公益性を重点に大正琴普及事業に積極かつ柔軟に進めてまいりたいと考えております。昨今では大正琴普及事業として将来を担う子ども達に全国の小中高校へ再生した大正琴を寄贈し、合わせて講師の派遣を行っております。

最後に、会員皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。

第30回通常総会議事録

1. 日 時 平成19年12月5日(水)
開会 午後1時00分
閉会 午後2時00分

2. 場 所 東京都港区南青山四丁目17番58号
ホテルフロラシオン青山

3. 出席状況 会員の総数 4,665名
出席会員数 3,515名(委任状含む)

4. 議事の概要

(1)開会

定刻に、司会者の横暮睦理事が挨拶。
総務委員長奈須忠信理事が、開会を宣言。

(2)議長選出

司会者が、議長選出方法を議場に諮ったところ司会者一任の声あり。よって、岩間昌一副理事長を本総会の議長としたい旨諮ったところ、全員一致をもって選出し、同副理事長は、これを承し議長となり、挨拶をした。議長は、事務局に出席状況の報告をさせた。議長は、正会員現在数の過半数の出席があったので、本総会が成立した旨を述べた。

(3)議事録署名人選出

議長が、議事に先立ち議事録署名人2名の選出について諮ったところ、議長一任の発言があり、全員異議なく賛成したので、議長は、鈴木萬司名誉会長及び加藤英也名誉会長を指名し、これを議場に諮ったところ、全員異議なく承認した。

被選任者らは、いずれもこれを承諾した。

5. 議 事

第1号議案 平成19年度

収支予算執行状況報告に関する件

議長が、浅井信人事務局長に本件議案の説明を求めた。

同事務局長は、予め配布した資料をもとに収支予算執行状況(平成19年4月1日から同年9月30日まで)について詳しく報告した。

以上につき議長が、議場に質問、意見を求めた後、本件を了した。

第2号議案 平成19年度

収支補正予算案承認に関する件

議長が、浅井信人事務局長に本件議案の説明を求めた。

同事務局長は、予め配付した資料をもとに平成19年度収支補正予算案を詳しく説明した。

以上につき議長が、議場に質問、意見を求めた後、その可否を議場に諮ったところ、満場異議なく原案どおり承認可決した。

第3号議案 平成20年度

事業計画案承認に関する件

議長が、事業委員長平野芳男理事に本件議案の説明を求めた。

同理事は、予め配布した資料をもとに平成20年度事業計画案を詳しく説明した。

以上につき議長が、議場に質問、意見を求めた後、その可否を議場に諮ったところ、満場異議なく原案どおり承認可決した。

第4号議案 平成20年度

収支予算案承認に関する件

議長が、浅井信人事務局長に本件議案の説明を求めた。

同事務局長は、予め配布した資料をもとに平成20年度収支予算案を詳しく説明した。

以上につき議長が、議場に質問、意見を求めた後、その可否を議場に諮ったところ、満場異議なく原案どおり承認可決した。

6. 閉会

以上をもって、社団法人大正琴協会第30回通常総会の議案の全部を終了したので、議長は、議場にその協力を謝し、降壇した。そして、組織委員長北林豊理事が閉会を宣した。

上記決議を明確にするため、議長及び議事録署名人は次に署名押印する。

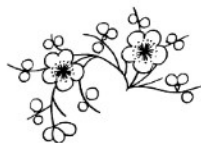
平成19年12月5日

社団法人大正琴協会 通常総会

議 長 岩間昌一 印

議事録署名人 鈴木萬司 印

同 加藤英也 印



平成20年度事業計画(主要事業)

1. 生涯学習に関する普及・啓発活動

- (1) 第20回全国生涯学習フェスティバル大正琴合同演奏会(中央事業)
 - ・日 時 平成20年10月11日(土)～10月15日(水)の1日間
 - ・場 所 福島県(未定)
 - ・趣 旨 人々の生涯学習に対する意欲を高めるとともに、人々の学習への参加を促進することを目的として開催される。
当協会としては、全国生涯学習フェスティバルに参加し、会員、大正琴愛好者に対してフェスティバルへの来場の呼びかけを行います。
- (2) 体験学習・見本市への参加
 - ・日 時 平成20年10月11日(土)～10月15日(水)の5日間
 - ・場 所 ビックパレットふくしま
 - ・趣 旨 大正琴を通じて生涯学習の普及・振興を図るため、より多くの人々にフェスティバル会場へ来場を呼びかけるとともに、大正琴の演奏技法を体験していただき、より豊かな自己を造りだすきっかけを提供し、生涯学習への参加を呼びかける。
- (3) 小中高に対して大正琴を寄贈して講師を派遣する事業。

2. 生涯学習に関する各種講座・講習会等の開催

- (1) 協会主催の講演会を開催します。
- (2) 地域における各種講座、講演会の開催・生涯学習機会への提供等援助(地方事業助成費)

3. 演奏会・指導者研修会

- (1) 第20回全国生涯学習フェスティバル大正琴合同演奏会(福島県)
- (2) 地域における大正琴演奏会への支援
- (3) 指導者研修会の開催

4. 調査研究事業

- (1) 参加しやすい大正琴
- (2) 生涯学習に関する実践の有り方
- (3) 世代別の愛好者の曲

5. 出版物の刊行

- (1) 機関誌「協会だより」
- (2) ホームページの開設



平成20年度収支予算書

平成20年4月1日から平成21年3月31日

I 事業活動収支の部

1. 事業活動収入

(1) 基本財産運用収入	15,000円
(2) 入会金収入	250,000円
(3) 会費収入	26,900,000円
(4) 事業収入	
① 生涯学習フェスティバル	375,000円
② 国民文化祭	8,850,000円
(5) 補助金収入	
日本財団助成金収入	4,932,000円
(6) 雑収入	300,000円
事業活動収入合計	41,622,000円

2. 事業活動支出

(1) 事業費支出

① 全国生涯学習フェスティバル支出	7,150,000円
② 大正琴普及事業支出	5,165,000円
③ 国民文化祭支出	8,850,000円
④ その他の事業支出の計	8,720,000円

事業費支出合計 29,885,000円

(2) 管理費支出

管理費支出計	16,702,000円
事業活動支出計	46,587,000円
事業活動収支出差額	-4,965,000円

II 予備費支出

	300,000円
当期支出合計	46,887,000円
当期収支差額	-5,265,000円
前期繰越収支差額	11,361,333円
次期繰越収支差額	6,096,333円



第19回全国生涯学習フェスティバル(岡山県)

大正琴合同演奏会ならびに生涯学習見本市出展事業終了報告

平成19年11月2日(金)から6日(火)の5日間、岡山県内各地で第19回全国生涯学習フェスティバルが開催され、大正琴協会が出展した岡山県総合グラウンドの桃太郎アリーナ見本市会場および敷地内の野外ブースは、連日多くの来場者で賑わいました。

大正琴合同演奏会は文化の日の3日(土)に岡山市民会館で催され、県内外から参加の25グループ1,250名が次々に奏でる大正琴の音色に、観客の皆様も十分堪能されたようです。

ここ岡山市における協会主催の演奏会は、平成11年2月の第7回定期演奏会以来2回目となりましたが、大正琴愛好者の多い岡山県らしく、今回初めて参加した方も多く見られました。

岡山県では平成22年(2010年)に第25回国民文化祭・おかやま2010が予定されています。近年、国民文化祭で大正琴の祭典が開催されるケースが増えてきたものの、開催県に対する積極的なPR活動が不可欠です。こうした点からも、今回の合同演奏会は3年後の国民文化祭における大正琴の祭典開催に向けた大きな手助けを感じる演奏会となりました。

最後に、ご参加いただいた大正琴愛好者の皆様、ご来場いただいた地元の皆様に心より感謝申し上げ、事業終了報告といたします。

第19回全国生涯学習フェスティバル大正琴合同演奏会
実行委員長 北林 豊



琴修会



琴城流



琴生流



琴伝流



出展ブースで大正琴を
楽しく弾く来場者



講演会を開催

第30回通常総会后、次の内容により「いろいろな悪質商法の手口や被害と対処法」について講演会を開催致しましたので、その内容についてご紹介します。

日 時：平成19年12月5日（水）14時20分～15時40分

場 所：ホテルフロラシオン青山

講 師：東京都消費生活総合センター消費者啓発員・相談員 山本いく子様

主な項目：1. 60歳以上の方の相談件数

- ・年々相談件数は増加の傾向、15年度から18年度のグラフを元に15年度は2万1946件、16年度では3万2223件、17年度2万8933件、18年度2万8963件、特徴的なことは相談件数では60代の年齢層が一番多く十分な注意が必要であるということ。

2. こんな商法

・利殖商法

甘い話の山林、債券、商品投機、これだけ投資すれば〇〇儲かる、このようないまいな話は絶対有りません。

・次々販売

これは商品を次々売りつける方法です、例えば呉服を一人の消費者に次から次へと売りつけ契約させ、蓄えが完全に底を付き困らせてしまうのです。

・催眠商法（SF商法）

チラシ・景品などで道行く人を誘い会場に呼び込んだ後、景品を無料で配ったり、巧みな話術で雰囲気盛り上げ、会場に居る人を興奮させ冷静な判断を失わせ高額商品を売りつける悪徳商法です。

・架空商法 振り込み詐欺

インターネット、携帯電話、はがき、書面で請求したり、オレオレとって電話してきて、架空預金口座に振り込ませ騙し取る犯罪。近年一番多い犯罪傾向である。

3. 最近の特徴

- ・同じ人物が何度もターゲットになり、被害にあう人が後を立たない、これは毅然たる態度で冷静さを持って、相手にしない断る態度が絶対必要、断り切れない人が狙われていますので注意を。

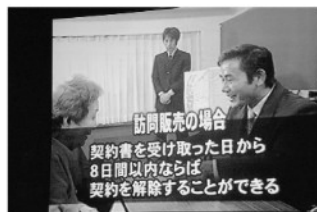
4. クーリングオフ 無条件解除権

- ・訪問販売や電話勧誘等で契約をしたとき契約を解除する権利で、訪問販売や電話勧誘等で契約を行ったとき、はがきや一定の様式で契約を辞める意思表示。送付方法は簡易書留郵便が良い。場合によっては内容証明郵便が必要。

その場合購入した相手と信販会社が必要です。

最後に、被害にあわない、悪質商法の手口や被害を食い止めるには、必要無ければはっきり断る態度。断る言葉を用意しておくこと、金は安易に払わない、契約は慎重に、慌てず家族に相談をする冷静な態度が必要である。

その後、「老後の金は渡さん」のビデオを鑑賞して終わった。



トピックス

癒してなんだろう？

今、小さなブームとしておっさんとか・おじさんと呼ばれる団塊の世代の人たちがバンドグループを結成してライブやコンサートを開いたりしています。この人たちはいまから20～30年前にエレキギター等全盛期に楽しく味わった人々です。

何故これほどまでに音楽を求めるのか、それは楽器そのものの音色が英気と癒しになっていると応えてくれます。

一方、賑やかな街角を歩けば癒しを求めて、クイックマッサージやネイルのお店が目飛び込んできます。それらのお店へ何かを求め駆け込む多くの人々が居ます、これも、なか場疲れた身体を再生させて心の癒し、身体の癒しの回復へ結びつけることなのでしょう。

会員たより

琴心流 阿蘇 優代

十五周年を迎えて

今年は琴心流が生まれて、はや十五周年の記念の一年でした。

三月のありがとうコンサートから始まり、五月の定期演奏会はいつも全力投球ですが、高一層力が入って、会員一同のテンションは絶好調でした。そして休む暇もなく翌月の六月には、ふれあいコンサートを行い、地域の方々にとっても喜ばれました。

八月には、夏の暑さもそっちのけで、お盆過ぎには各グループごとに合同練習をこなし、九月には、あふれんばかりのお客様を迎え、ランドコンサートを開催いたしました。懐かしい曲に思わずこみ上げてくるものがあつたのでしょうか！目を潤ませ、感動をありがとう言ってお帰りになされました。

十月、疲れを知らない会員一同は、バスを連ねて、紅葉真っ只中の伊香保温泉峡へ記念旅行を決行し、十二月には、クリスマスムード満点のディナーショーで、大正琴の音色に身も心も酔いしれました。

こうして、誰よりもお元気で、笑顔を決やさない琴心家元を中心に、まさしく春夏秋冬、大正琴にどっぷり漬かって生きてゆける幸せを、会員一同しみじみと感謝しています。

まだ大正琴に出会っていない方々にも、この楽しさと、この充足感を、ぜひとも分かち合ってもらいたいと願っております。



12月15日海老名ウィングスにて
クリスマスディナーショー

社団法人大正琴協会主要事業予定



定期演奏会

☆第16回定期演奏会

- 日 程 平成20年2月16日(土)～17日(日)
- 会 場 沖縄県宜野湾市真志喜4-3-1
沖縄コンベンションセンター

指導者研修会

☆平成19年度

- 日 程 平成20年3月5日(水)13時30分～15時
- 会 場 福岡ガーデンパレス
福岡市中央区天神4-8-15 TEL 092-713-1112

☆平成20年度

- 日 程 平成21年3月を予定
- 会 場 埼玉県さいたま市を予定

通常総会

☆第31回通常総会

- 日 程 平成20年6月4日(水)13時から予定
- 会 場 名古屋ガーデンパレス
名古屋市中区錦3-11-13 TEL 052-957-1022

☆第32回通常総会

- 日 程 平成20年12月3日(水)13時から予定
- 会 場 大阪ガーデンパレス
大阪市淀川区西宮原1-3-35 TEL 06-6396-6211

全国生涯学習フェスティバル大正琴合同演奏会

☆第20回合同演奏会

- 日 程 平成20年10月11日(土)～10月15日(水)の1日間の予定
- 会 場 福島県内を予定

☆第21回合同演奏会

- 日 程 平成21年10月30日(金)～11月3日(火)の1日間の予定
- 会 場 埼玉県内を予定

編集後記

大晦日の紅白歌合戦では白組において、初出場の作曲家・歌手の「すぎもとまさ」とシンガー・ソング・ライター「馬場俊英」の出場があり感激された方も多くあったと思います。「すぎもとまさ」は58歳にして初出場、団塊世代の人達にすごいバイタリティを感じさせたことでしょう。一方、馬場俊英は諦めなければ、いつかは夢は叶うという執念の基、信じて彼は歌い続けた結果、今では数千人の人がライブに足を運ぶ注目の歌手、28歳にしてメジャーデビュー33歳にしてメジャー契約終了、それでも音楽を諦める心は消えず38歳にして再始動し40歳にして、多くの人々の想いを抱えているという歌手として、心と心のふれ合う場所に馬場の音楽が流れた時、その時、そこに優しい魔術が生じたかも知れません。NHKテレビでも再々放送され人気の基は、人の心を掴むことなのでしょうか。